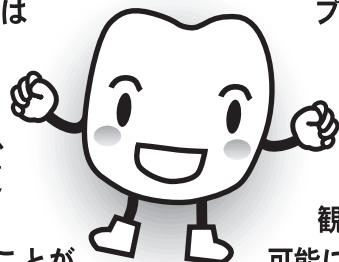


「できるだけ削らない」 むし歯治療を目指しています!!

今までの歯科治療では、むし歯に侵された部分を大きく切除し、詰め物を入れるために修復材料に合わせて健康な歯まで削ってしまうという方法が取られてきました。しかし、現在では素による歯の強化等をむし歯なら、進行中のことがわかりました。また、削らなくてもよい修復に歯を削らずに、経過を歯質保存的な治療を行うことが



プラーカコントロールやフッ正しく行うことで、初期のむし歯でも抑制できる従来のように大きく歯を材料が開発され、必要以上観察して歯の再石灰化を促す可能になりました。

当医院ではこのようなミニマルインターベンション（Minimal Intervention: 最小の侵襲）という考え方を積極的に取り入れた治療を行っています。

少しでも多く自分の歯を残すために

一度歯を削ってしまうと、削った部分が大きければ大きいほど歯が弱くなり、いずれは再発と修復を繰り返すようになってしまいます。また、審美的な面でも本当の自分の歯に勝るものはありません。少しでも多く歯を残す事は、私達歯科スタッフだけの努力だけでは不可能です。皆さんの日頃の予防に対する姿勢が何より大切です。

自分の口腔状態を正しく把握しましょう

予防やむし歯の進行の抑制は、お口の中の状況を正確に把握することから始まります。むし歯になりやすい体質なのか、唾液の量はどうか、お口の中の細菌の状況はどうかなどを検査し、一人ひとりに合った口腔のコントロールをしていきます。

定期診査を忘れずに!

家庭でのプラーカコントロールと定期的な歯科医院でのチェックとケアを欠かさず、1本でも多く自分の歯を残しましょう。



KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

3月号
2003年



梅の花の香りと光に春の訪れを感じる今日この頃です。昨年暮れから始まつた3階の改装が無事終わり、2月12日には新しい診療室がオープンしました。この診療室は、予防歯科と矯正歯科に通われる患者さんのためのスペースです。一般歯科の患者さんも定期検診で異常がない場合には、この3階の診療室でクリーニングを受けていただけます。現在3階へは階段を使っていただいておりますが、いずれはエレベータで上がつていただけるようになります。

また念願の新しい予防スペースがせっかく誕生したわけですから、患者の皆様にこれまで以上の予防診療をご提供したいと考えています。そこで現在成人の方の定期検診における検査内容を、より詳しくかつ効率的に行う方法を考案中です。

なお、診療室の改装と院内システムの修正はこれからも引き続き行われます。皆様にはまだまだご不便をおかけしますが、ご協力ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

☆診療日変更のお知らせ☆

3月15日(土) 午後休診します
16日(日)~18日(火) 連休します
4月26日(土)~5月5日(日) ... 改装工事のため休診します



〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

03-5699-8888